

去年は、雪が舞う中、新学期がはじまりました。雪合戦ができるくらいの積雪でした。今年は、落ち着いた年のはじまりかと思えばオミクロン株の発生で大きく変わりました。山口県は第6波のまっただ中です。さて、皆さんは新年を迎え、決意したことがかなうように実行に移していきましょう。3年生のみなさんは今週末に迫った共通テストにむけて、気を緩めることなく準備をしておきましょう。1、2年生のみなさんは、一つ上の学年に進級する時期になります。今まで習ったことの定着をはかり、次年度に向けてしっかり準備をしていきましょう。



○「令和4年度大学入学共通テスト」当日の応援について・・・今年も中止

文部科学省からの依頼で、今年も昨年同様、会場入口付近においての激励を控えます。試験当日は、受験生のみなさんが安心して受験できるような方策を検討し対応したいと思います。

1 準備はできていますか？ 今週末の1月15日（土）、16日（日）が共通テストです。

- 受験票と写真票+「受験上の注意」を当日、持参する。
 - ・同一の写真（裏に氏名を黒のボールペン書き）が貼ってありますか？
 - ・成績請求票（下半分）は切り離して、大切に保管していますか？
 - ・受験票の「受験番号」（4桁数字とアルファベットの計5桁）と「試験場コード」（6桁）はメモをしてもっておきましょう。万一忘れた場合も、仮交付が早くできます。
- 鉛筆の用意はできていますか？シャープペンシルと鉛筆では、同じHBでも成分に違いがあります。光を当ててその反射を認識する読取り機の場合、シャープペンシルのものは読み取らない場合があるようですから、指示通り、鉛筆でマークをすること。
- 腕時計はありますか？当日の鞆に予備の腕時計をつけておいてもよいでしょう。
- 昼食は必ず持参する。小分けにして食べられるおむすびも効果的とか。温かい飲み物（水筒）も持参しよう。
- 1月15日（土）は8:30には下関市立大学に着いていることが望ましい（地歴公民2科目受験の場合）。

2 「受験者入室終了時刻（初日の地歴公民2科目受験者は9:05まで）」までに入室を完了。

- 自分の受験する科目の入室時刻はあらためて確認しておくこと。
- ・当日朝、**受験票・写真票を忘れても家には取りに帰らず**、「試験場本部」に行き、仮受験票・仮写真票の交付を受ける。本部の場所は、大学入口に掲示されています。
 - ・当日地歴公民・理科2科目受験から1科目受験への変更は不可です。
 - ・地歴公民・理科2科目受験の人は、遅刻者入室限度時刻（地歴公民は9:50、理科②は16:00）までに入室しないと、第2解答科目も含め受験できません。
 - ・試験開始後20分以内は、遅刻しても入室できます。
 - ・マスク（予備のマスクを含む）を持参し、試験場内では常にマスクを正しく着用すること。
 - ・昼食は、試験室の自分の席でとります。「国語」、「数学②」の入室終了時刻の15分前まで（その他 従来通り受験票を持って、試験会場外に出ることは可能です。下関市立大学の場合）

3 オミクロン株感染者の濃厚接触者の受験について

（12/28付ガイドラインの一部再改訂について 添付資料「別紙3」等より）

- *濃厚接触者とは、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者をいう。
 - 以下の要件を満たすことで、受験が可能です。
 - ・初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査*1（行政検査））の結果、陰性であること。また、その後の検査*2の結果においても陽性であることが判明していないこと。
 - *1初期スクリーニングの検査結果が判明するまでは受験不可としその者については追試験を受験させること。
 - *2その後の検査においては、直近の検査の結果が判明していない場合であっても受験は可能であること。
 - ・オミクロン株への感染が確定した患者等の濃厚接触者として、宿泊施設への滞在が求められている者ではないこと。
 - ・受験当日も無症状であること。
 - ・公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと。
 - ・終日、別室で受験すること。
 - 保健所から濃厚接触者に該当するとされた受験者のうち、無症状の者については、以下のいずれの要件も満たしている場合には、受験が認められることから、受験を希望する場合には、令和4年1月14日（金）の午前10時までに受験を予定している試験場の大学に申し出ること。
 - 濃厚接触者と特定されていない場合は、試験当日も無症状であることを確認の上、通常どおり受験することができます。
- なお、発熱・咳等の症状があるなど、体調不良の場合は、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。また、無症状でも希望する場合は、追試験の受験を申請することができます。

この場合の追試験の受験申請は、「問合せ大学」にまず電話連絡した上で、以下の事項について受験者本人が自署した書面をメール・ファックス等で提出してください。

- ・試験場コード及び受験番号
- ・氏名及び緊急連絡先
- ・濃厚接触者かどうか確認中と判断した保健所の名称
- ・保健所から濃厚接触者かどうか確認中と連絡があった日
- ・保健所から外出を控えるよう指示されている期間がある場合はその期間

「外出自粛を要請されている場合」

- ・保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間

*大学入試センターホームページ「受験上の注意の変更について」（令和3年12月28日）参照のこと

4 体調不良により追試験の受験を希望する場合の申請について（「受験上の注意」P16,17）

本人又は代理人が、受験票に記載されている「問合せ大学」に電話連絡した上で、申請受付時間内に「受験票」と「医師の診断書（治療期間が明記されたもの）」を「問合せ大学」に持参し申請してください。

- ・申請受付時間内に本人又は代理人が「問合せ大学」に行けない場合は、申請受付時間内に疾病・負傷の状況を、「問合せ大学」に電話連絡をし指示を受けてください。
- ・試験場に到着してから発熱・咳等の症状が出た場合は、監督者や試験場の担当者に申し出て、指示に従ってください。申請受付時間は次の通り。

【追試験の受験申請】

1月11日から1月14日まで 9:00～17:00

1日目（1月15日）7:30～18:10 2日目（1月16日）7:30～17:50

○「総合学力テスト・1月（進研）」日程・時間割について（1、2年生）

目標は4割・3教科合計120点。2年生は1月模試から国数英は配点各教科200点になります。11月模試の反省をもとにして、模試直前まで準備をして臨みましょう。全国30万人以上の同学年生が受験します。全国での自分の立ち位置の確認になります。

○1年生

1月15日（土）

- 8:30～ 出席確認
- 8:50～10:30 数学（100分）
- 10:40～12:00 英語（80分）リスニング含む
- 12:00～12:40 昼休み、受験カード記入
- 12:45～14:05 国語（80分）
- 14:05～ 解答冊子配付

○2年生

1月14日（金）

15:25～16:25 文系 理科基礎2科目、理系 化学又は理科基礎2科目（問題冊子回収）

1月15日（土）

- 8:30～ 8:45 出席確認、受験カード記入
- 8:50～10:20 英語（90分）リスニング含む
- 10:30～12:30 数学B（120分）
- 12:30～13:10 昼休み 受験カード記入 13:15カード提出
- 13:20～14:50 国語（90分）
- 15:00～16:00 文系：地歴 理系：地理B
- 16:00～ 解答冊子配付

終わりに

皆さんに御協力いただいた学校評価アンケートの集計結果を見ると、「家庭学習をよく行っている」の質問内容に対して、「あまり思わない」「全く思わない」は1年生65/174人（37%）、2年生60/175人（34%）3年生34/148人（23%）、1年生保護者91/174人（52%）、2年生保護者70/175人（40%）、3年生保護者39/148人（26%）でした。親子のとらえ方の違いはあるにせよ、家庭学習時間が圧倒的に足りていません。「豊高に行ったら、筋肉はついたが、学力はつかなかった」と噂されることがあるようです。まず、これを払拭したい。「文武両道の豊高」を目指し、みんなの夢や目標がかなうようにしていきたいと思っています。私自身、3年生の一部のクラスしか授業を行っていないことから、「課長面談」と称して3年生148人の面談を5、6月と9、10月に2回転行った。快く面談を受けてくれた3年生に感謝したい。この間、日頃の思いや志望校、考えが変わったことなどを聞くことができました。皆、悩み多き3年生でした。進路がすでに確定している人もいますが、年が明け、1月になり、大学受験の勝負はこれからです。最大限、力を発揮して欲しいと思います。（文責木嶋）